

## 自然破壊の 大規模太陽光 発電は中止を

前川原 正人 議員



**問** 霧島地区では、80メガワットの大規模ソーラー発電設計画がある。56万坪の山を削り、谷を埋め立てることが予想されるが、自然破壊を誘発する計画についてどう考えているのか。

**答** 歴史・文化・景観への影響、災害など大きな懸念があり、反対であることを事業者に伝えた。

## 高齢者にタクシー チケットの支給を

高齢者の交通手段の確保は喫緊の課題である。いきいきチケットをタクシー券としても使えるように提案したが、どのように議論したのか。

**問** 高齢者の交通手段の確保は喫緊の課題である。いきいきチケットをタクシー券としても使えるように提案したが、どのように議論したのか。

**答** アンケート調査では、タクシーに利用できないようにしてほしいとの声がある。関係事業者団体との合意形成や公共交通機関に与える影響など検証すべき課題があるが、財源や事業の制度見直しなど総合的に検討していく。

### その他の質問

・非正規職員の処遇改善について  
・在宅酸素療法における負担軽減策について

詳しくはこちら



## 2年連続の国保 税引き上げは 許さない

宮内 博 議員



**問** 国保は、高齢者や低所得者が多く、財源を支える力が弱いなかで、国の補助金の削減によって、その税負担は、協会けんぽの約2倍である。10月には消費税増税が予定され、市民の暮らしが厳しいなかで、なぜ2年連続の国保税引き上げとなるのか。

**答** 国保の運営に必要な財源は、適正な税の賦課により自ら確保することが基本である。平成31年度においては、県が示した標準保険税率等をもとに条例改正を提案した。

## 児童クラブの充実と 支援員の処遇改善を

児童クラブの支援員の数は「2人以上とする」との基準を順守し、支援員の処遇改善策や施設の老朽化対策を進めるべきではないか。

**問** 児童クラブの支援員の数は「2人以上とする」との基準を順守し、支援員の処遇改善策や施設の老朽化対策を進めるべきではないか。

**答** 支援員の配置は、子どもの安全と健全育成を最優先する。支援員の処遇改善は、クラブの活動内容を確認して検討する。施設の老朽化は、優先度に応じて修繕したい。



宮内児童クラブ

### その他の質問

・ごみ処理問題について  
・公営住宅問題について

詳しくはこちら



## メガソーラー 建設計画に反対 を表明

木野田 誠 議員



**問** 霧島田口扇山に、メガソーラー建設計画がある。住民は、反対しているが、市長はどのように対応するのか。

**答** 事業者に対し反対の意を伝えた。今後、県から市に求められる意見照会においてしっかりと市の見解を伝えていく。



霧島公民館

## 霧島公民館に ついて

**問** 霧島公民館の耐震補強か総合支所への公民館機能移転の結論は出たのか。

**答** いずれにしても多額の費用がかかるため、他に霧島地区全体の現有施設の利活用も含めて検討を続けたい。公民館機能は、市民の学習の場、交流の場として必要不可欠なものであり、霧島地区においても維持確保する。

### その他の質問

・光プロードバンド整備計画の進捗状況について

詳しくはこちら



## 霧島市の観光 ビジョンは

平原 志保 議員



**問** 霧島市の観光ビジョンを示してほしい。

**答** 観光は本市の基幹産業の一つと考えている。リピーターの創出や移住のきっかけづくりなど「霧島市ふるさと創世総合戦略」に掲げた「訪れたい、住み続けたいまちづくり」を推進する上で重要な役割を担う。本市の観光へ求められている課題やニーズを把握し、より多くの観光客が訪れる取組を進める必要がある。

**問** 鹿児島港の国際クルーズ船の拠点化で、本市への影響をどのように捉えているか。

**答** 国は「訪日クルーズ船客を2020年に500万人」という目標を設定した。マリポートかごしまの岸壁の改良やCIQの供用開始で、以前より長時間滞在が可能になり、今後クルーズ船客が、本市まで周遊することが大きく期待される。近隣自治体等と広域連携で誘客に努めていく。

※CIQ…税関、出国管理、検疫の略称

### その他の質問

・放課後児童クラブの質をどう守っていくのか

## 児童生徒の 豊かな心を育む 教育とは

松枝 正浩 議員



**問** 「豊かな心を育む教育」の施策を推進し、自分のことのように相手を考えてやる心をもてる学校教育の取組はどうか。

**答** 学校教育では、正義感・倫理観及び人権を大切にしたい。豊かな心など、豊かな人間性をもつ児童生徒の育成を目指し、心の教育を重視した教育展開を行っている。

## 人権政策でのLGBT (性的少数者)の取組は

本市でのLGBTの取組と普及啓発活動をどのように行っているか。

**問** 本市でのLGBTの取組と普及啓発活動をどのように行っているか。

**答** 本年2月に発行した広報きりしまの特集記事で、LGBTを大きく取り上げ、啓発に取り組んだところである。今後は、市職員研修や「霧島市じんけんフェスタ」等においてもメインテーマに取り上げるなど、啓発活動に取り組むこととしている。

## 障がい者・高齢者 目線の立場に 立つてのまち づくりについて

久保 史睦 議員



**問** バリアフリー観光マップを作成すべきではないか。

**答** これまで作成した経緯がない。現在の観光マップに設備の追記ができないか検討する。

**問** ユニバーサルマナーを推進すべきと考えるがどうか。

**答** 2月に研修をした。継続し意識向上に努め、市報による広報などで取組を推進する。

## 難病をもつ方への 支援の充実を

指定難病及び一型糖尿病を含む指定されていない難病の方も新しい形で支援すべきである。市独自で取組めないか。

**問** 指定難病及び一型糖尿病を含む指定されていない難病の方も新しい形で支援すべきである。市独自で取組めないか。

**答** 財政的部分は検討しなければならないが、本市として考えなければならぬ。特に難病に関しては国・県に対しても要望していく。

**問** 市長以下、各部課長が短時間でも窓口に座り直接一人ひとりの声を聞くべきではないか。

**答** 職員と情報共有しながら市政運営に努める。

### その他の質問

・教育行政について  
・通学路における安全対策について

詳しくはこちら

